

ストラクト パーソナルロッカー 組立説明書

この度は弊社商品をお買い求めいただきありがとうございます。組立てる前にこの説明書を必ずお読みになり、組立てを行ってください。組立て後は組立説明書は大切に保管してください。

■ 組立時・ご使用上の注意

ここに書かれた内容は、危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお読みになり、お守りください。

- ・組立説明書にもとづいて、組立て・設置を行ってください。
- ・周りに何も無いことを確認してから、必ず二人以上で組立て作業を行ってください。
- ・組立時、使用時にはすき間に手や指を入れないでください。
- ・ロッカーは床面の平らな場所に水平になるように置いてください。ロッカーの変形やゆがみの原因となることがあります。
- ・ロッカーの上に立ったり、乗ったり、腰掛けたり、踏み台代わりに使ったりしないでください。ロッカー以外の用途での使用はおやめください。
- ・ロッカーを引きずらないでください。破損や、床に傷がつく原因になります。
- ・不特定多数の方が使用する公共空間や商業施設では、耐久性が極端に落ちる可能性があります。定期的な点検を実施していただき商品の安全性には十分にご配慮ください。
- ・指定された部品以外を使用しないでください。製品が破損したり、思わぬ事故の原因になります。
- ・梱包には万全を期しておりますが、万が一部品及び組立て工具に不足がございましたら、大変恐れ入りますが、メーカーまたはお買い上げの販売店にお申し付けください。

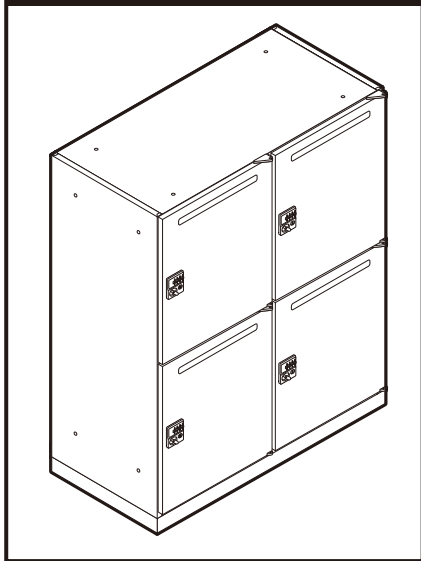
■ 定期点検時の注意

- ・天板に歪みやぐらつきがないか確認してください。
- ・1～2ヶ月ごとに、フレームのネジのゆるみがないか点検し、ゆるみがある場合は、プラスドライバーで締め直してください。

■ お手入れ方法

- ・普段のお手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ・汚れがひどい場合、中性洗剤を含ませた布で拭き取った後、洗剤成分が表面に残らないよう必ず水拭きし、最後に乾いた柔らかい布で拭き十分に乾燥させてください。
- ・たわしやクレンザー等研磨剤が入った洗剤・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

組立て完成図（ベース付きの場合）

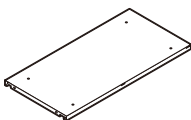


組立用部品一覧

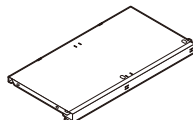


組立て前に、組立部品がすべてあるかを必ずご確認ください。
万が一、部品が不足している場合や不具合がございましたら、お手数ですが弊社までご連絡ください。迅速に部品交換対応をさせていただきます。

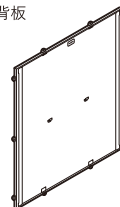
①天板



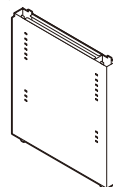
②中底板



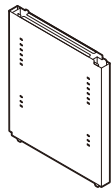
③背板



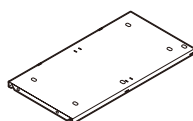
④上中板



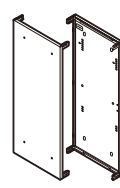
⑤下中板



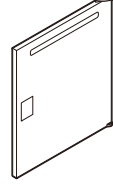
⑥底板



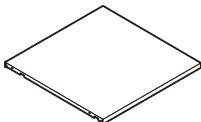
⑦側板(左右)



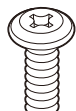
⑧扉(4枚)



⑨棚板(4枚)



⑩ボルトM6×12mm
(16本+予備1本)



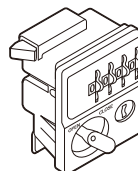
⑪扉取付用ボルト
M5×6mm (16本+予備1本)



⑫棚フック(16個+予備1個)



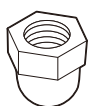
⑬ダイヤル錠(4個)



⑭横連結用ボルト(4本)



⑮横連結用ナット(4本)



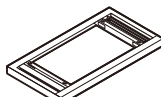
⑯カバーキャップ
(16個+予備1個)



⑰連結穴キャップ
(12個+予備3個)



⑱ベース(1枚)
※別売り



⑲ボルトM6×12mm(4本)
※別売りベースに
付属



⑳六角レンチ
※別売りベースに
付属



○お客様にご用意
いただくもの

- ・手袋
- ・プラスドライバー

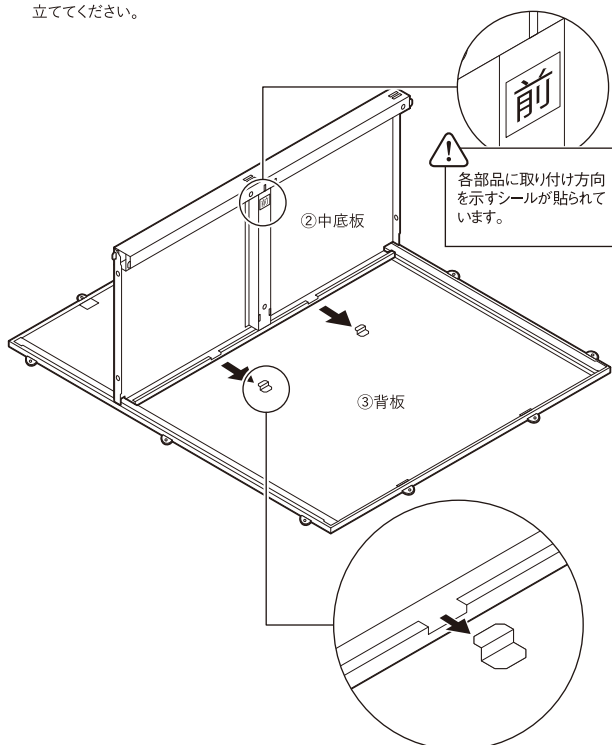
※安全のため、手袋を
着用してから2人以上
で作業を進めてく
ださい。

組立て

手順1

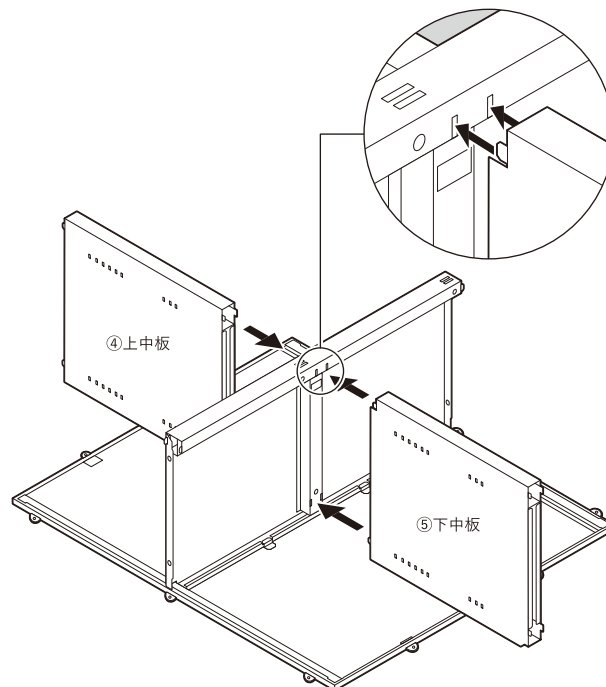
②中底板のスリットを③背板のツメに差し込みます。

※各部材は不安定で倒れやすいです。必ず2人で支えながら組み立ててください。



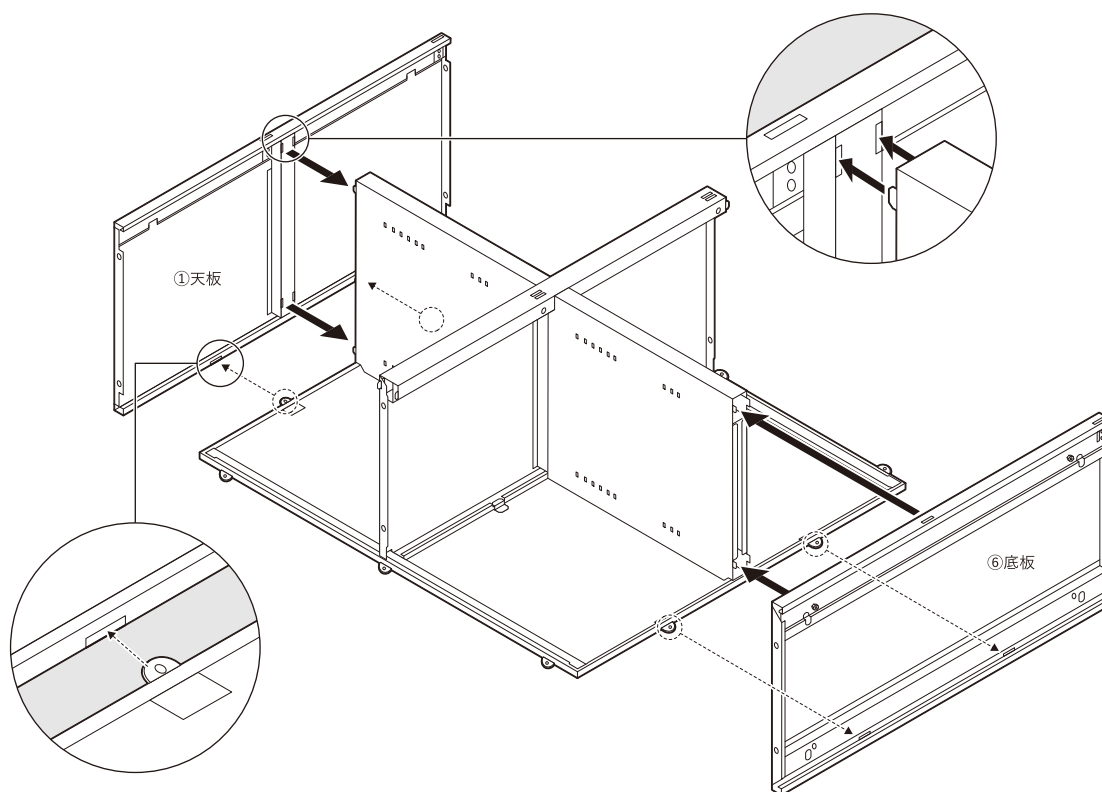
手順2

手順1で組み立てた②中底板に、④上中板と⑤下中板を差し込みます。それぞれのツメとスリットの位置を合わせながら、少しずつしっかり差し込んでください。



手順3

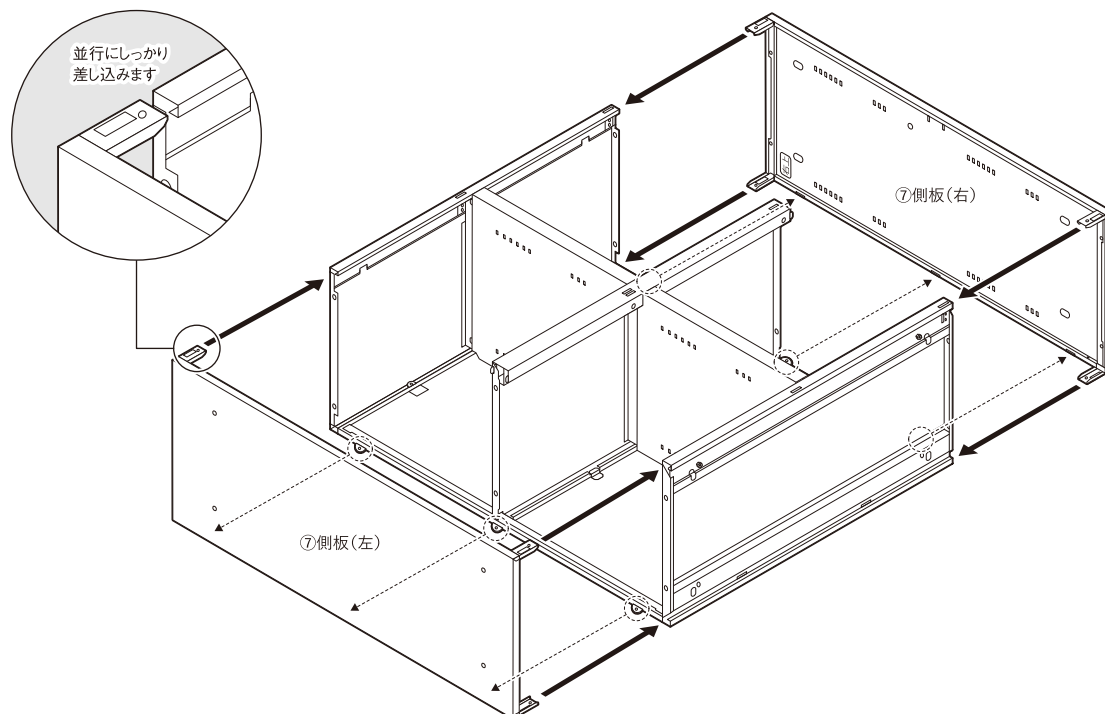
手順2で組み立てた④上中板、⑤下中板、③背板に①天板と⑥底板を差し込みます。それぞれのツメとスリットの位置に合わせながら、少しずつしっかり差し込んでください。



組立て

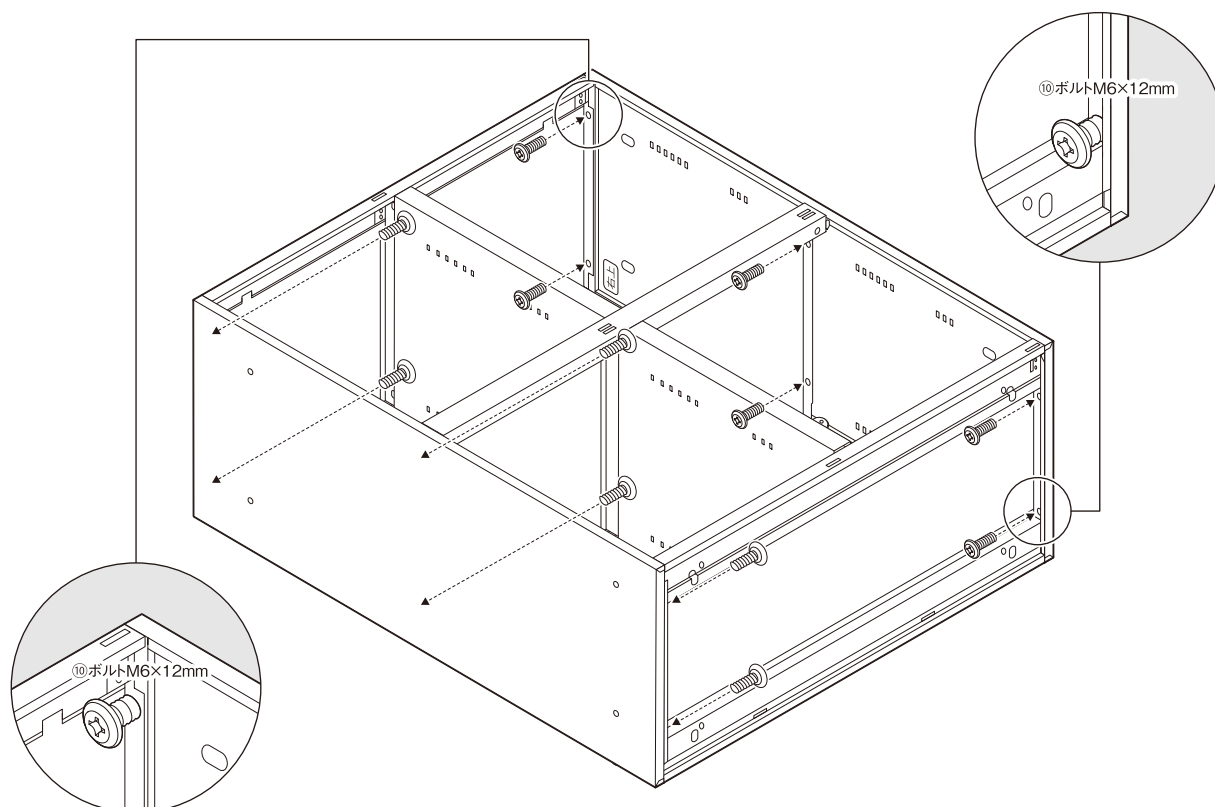
手順4

手順3で組み立てた①天板、⑥底板、③背板に⑦側板(左右)を差し込みます。それぞれのツメとスリットの位置に合わせながら、少しずつしっかり差し込んでください。



手順5

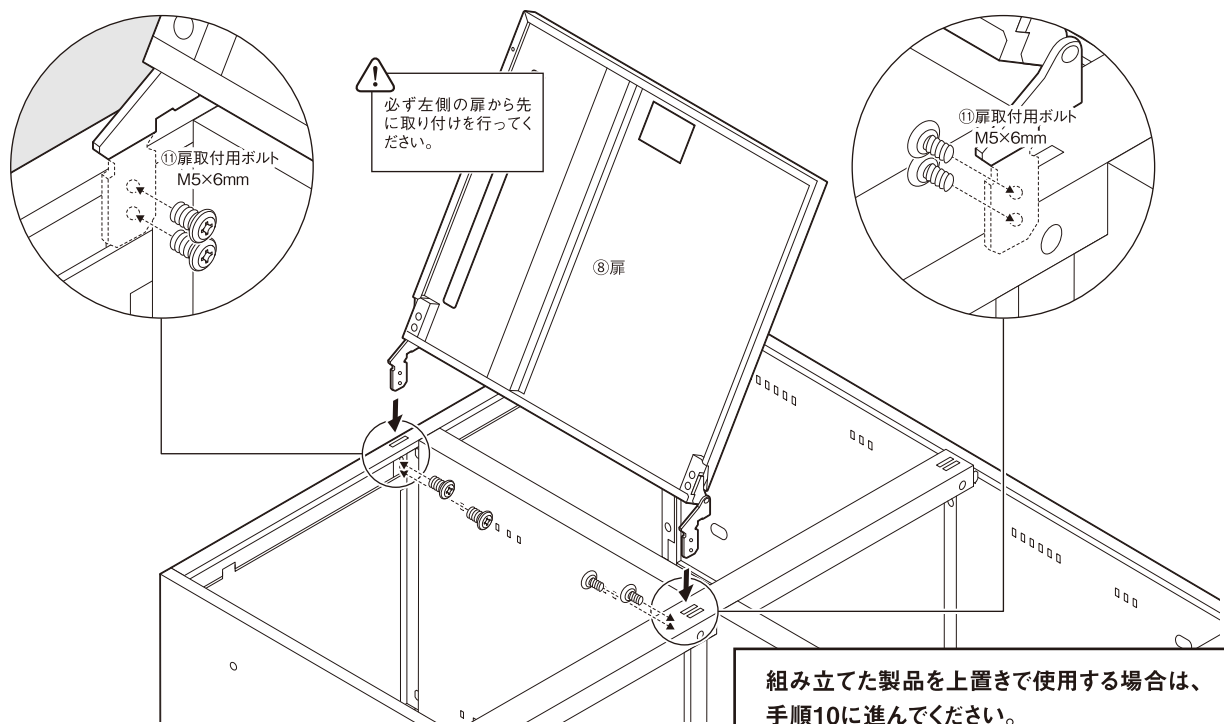
手順4で組み立てた⑦側板の内側から、⑩ボルトM6×12mm(12本)で固定します。



組立て

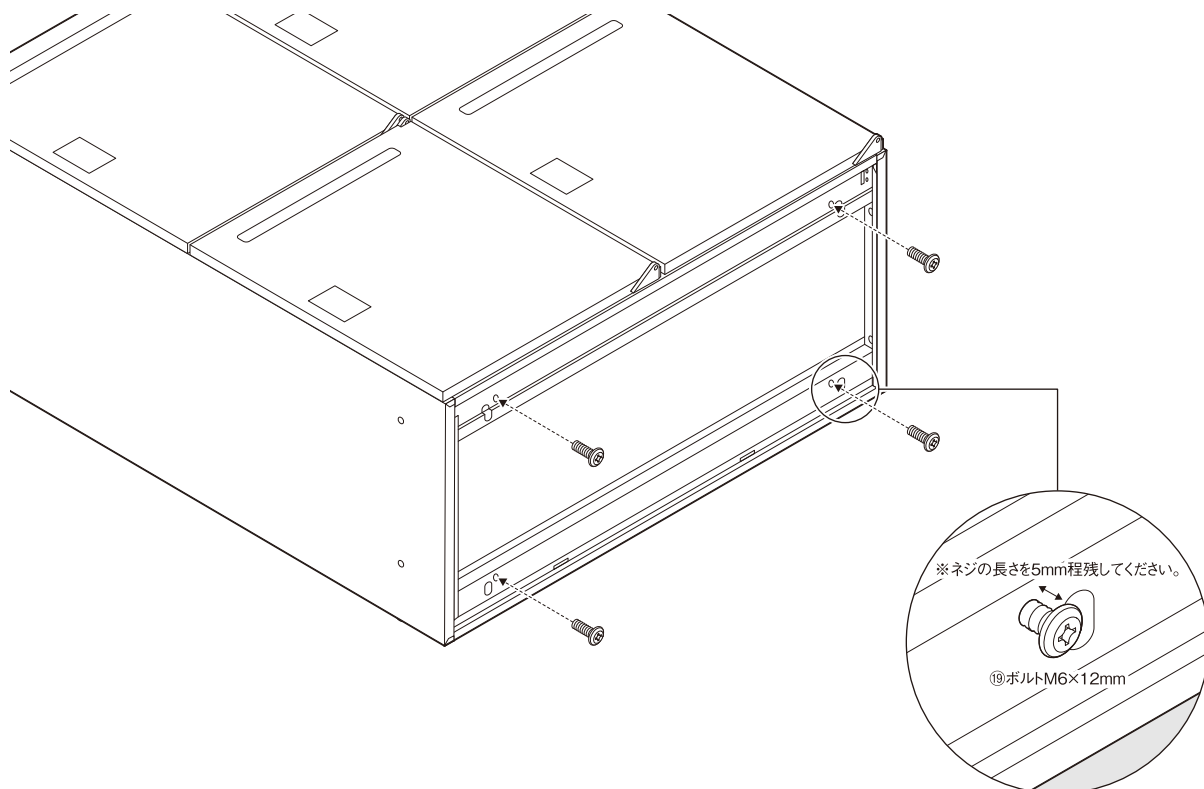
手順6

⑧扉を取り付けます。⑧扉の蝶番を①天板と②中底板の前面のスリットに差し込みます。①天板、②中底板の固定用穴と⑧扉の蝶番のボルト穴をそれぞれ合わせ、内側から⑪扉取付用ボルトM5×6mm(16本)で固定します。他3枚の⑧扉も同様の手順で取り付けます。



手順7

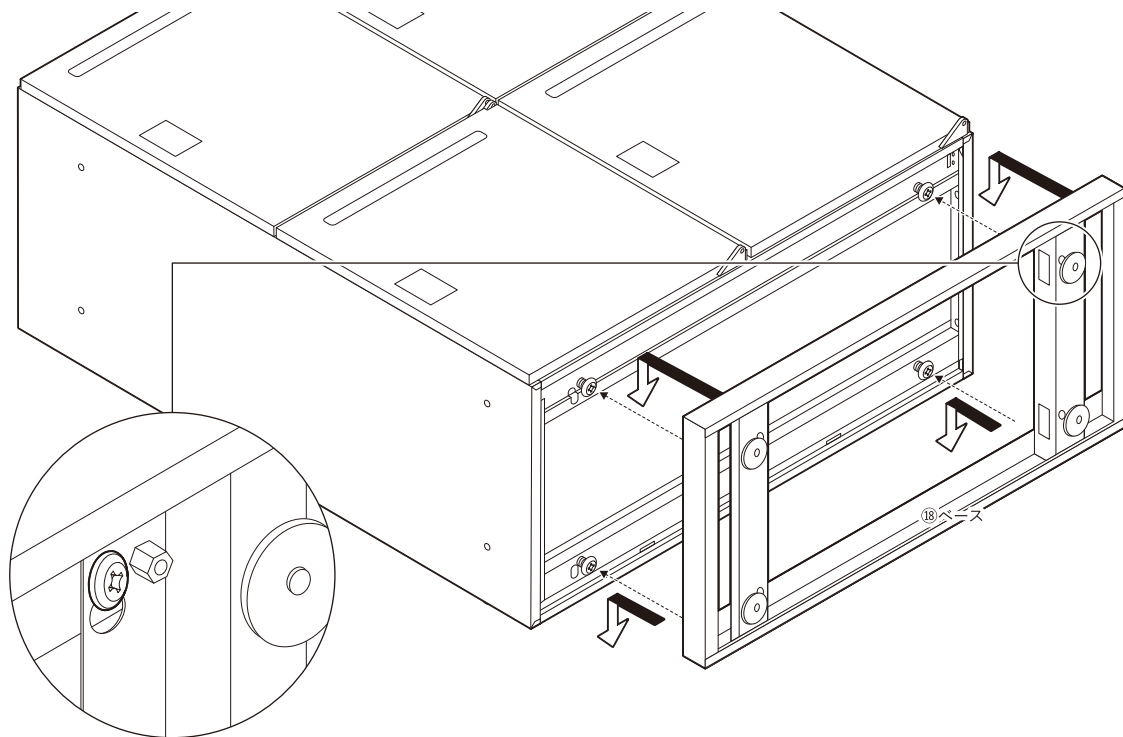
手順6の⑥底板に⑲ボルトM6×12mm(4本)を5mm程残すように取り付けます。



組立て

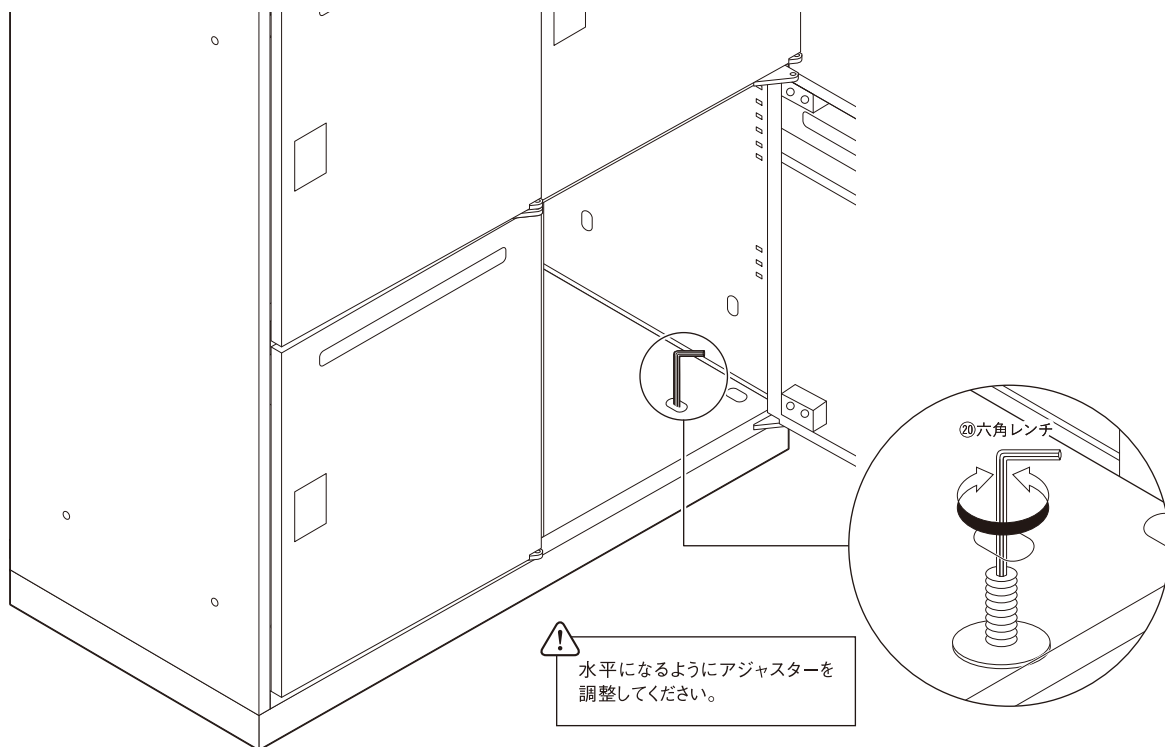
手順8

手順7で仮止めた⑨ボルトM6×12mmに、⑬ベースを引っ掛けます。引っ掛けた⑬ベースがズレや傾きがないことを確認して、⑨ボルトM6×12mmを本締めします。



手順9

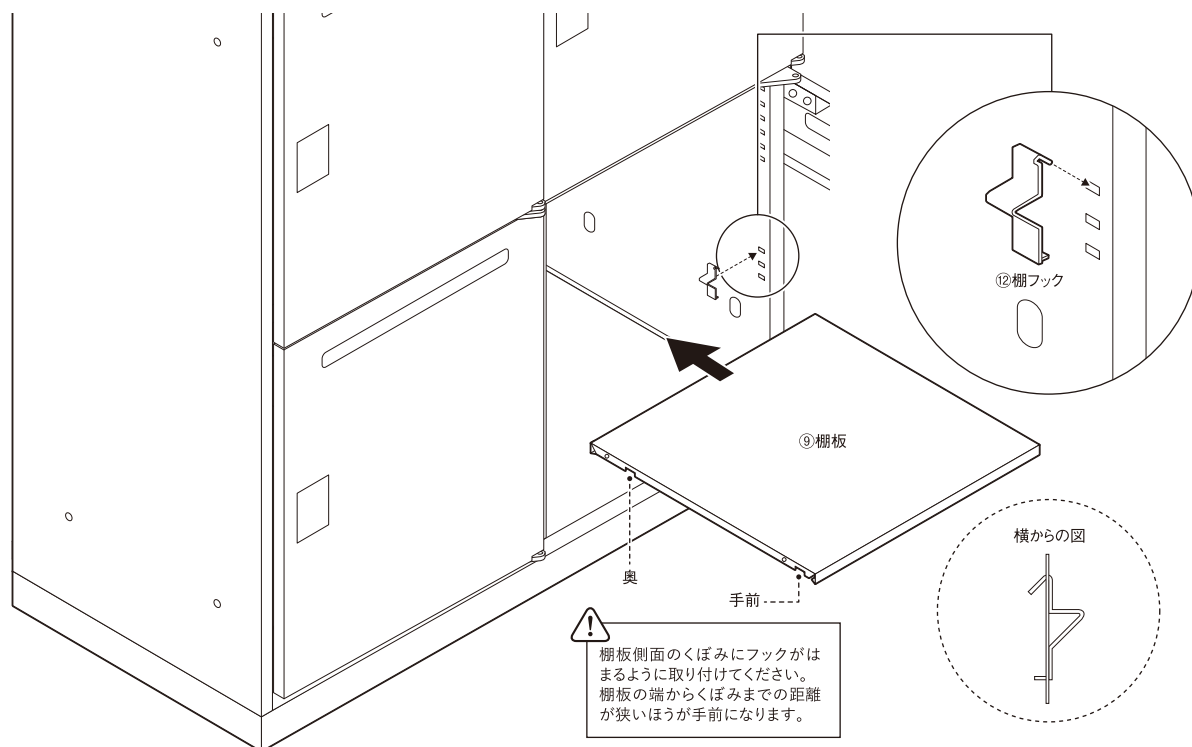
ロッカーを使用する場所に移動させ、⑥底板の上部から⑬ベースのアジャスターを⑳六角レンチで回し、床面と水平になるように高さを調整します。



組立て

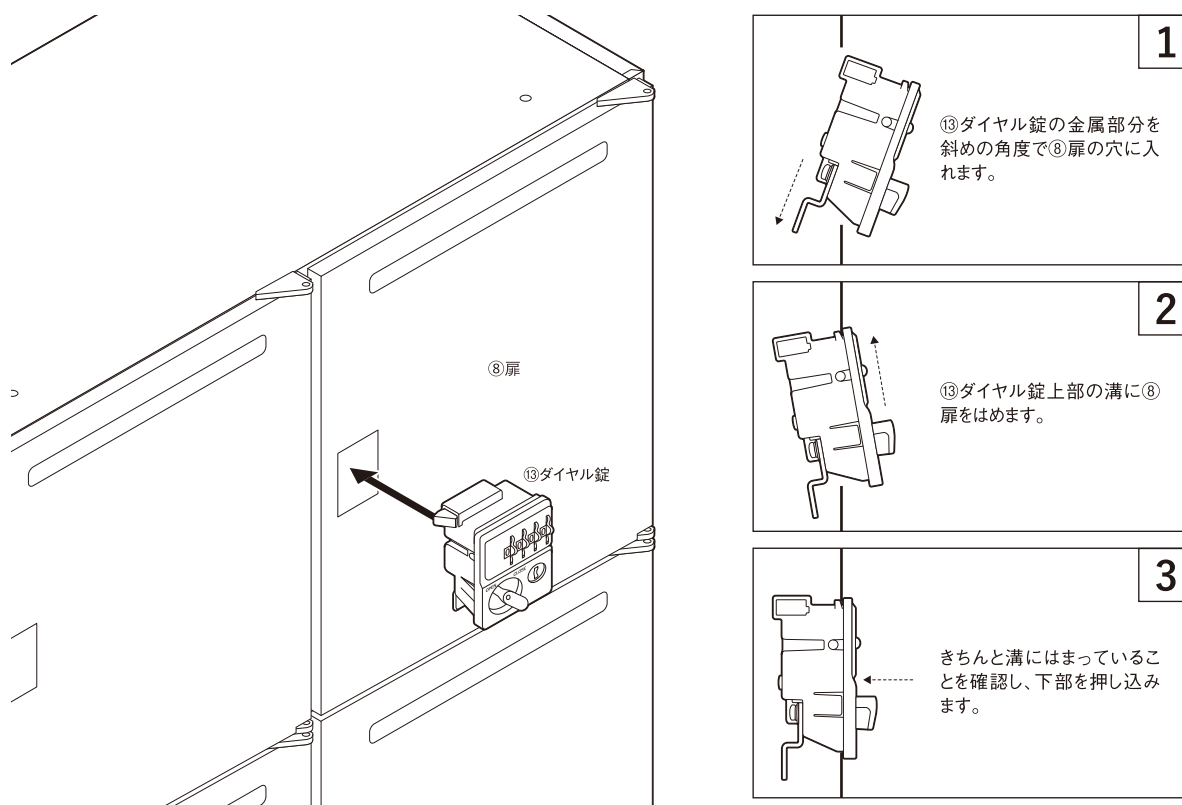
手順10

⑦側板(左右)と④上中板または⑤下中板の棚フック用スリットの任意の場所に、⑫棚フックを取り付け⑨棚板を載せます。



手順11

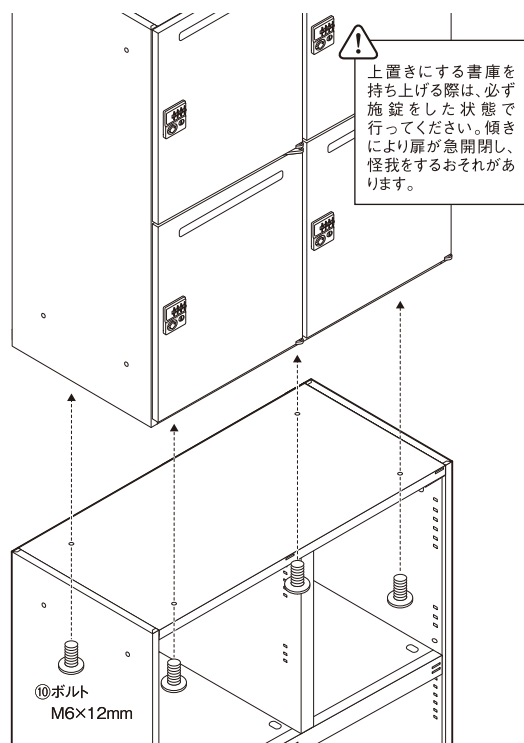
⑧扉に⑬ダイヤル錠(4個)を取り付けます。



組立て

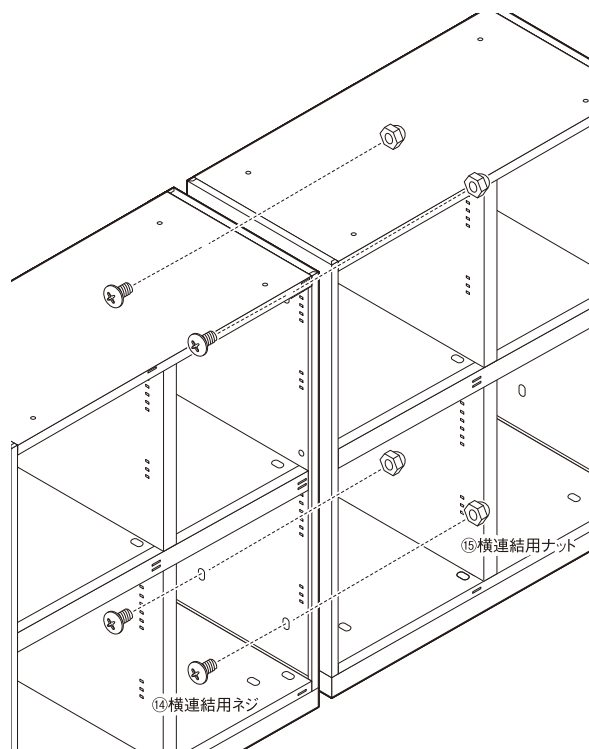
◆上下連結の場合

上置き用の底板の連結穴と、下置き用の天板の連結穴の位置を合わせ、下置ききの書庫内部から⑩ボルトM6×12mm(4本)で固定します。



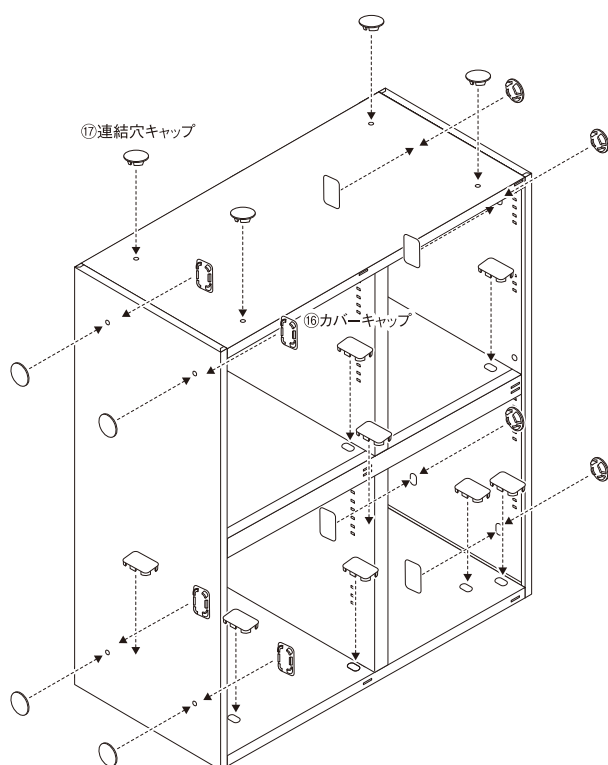
◆左右連結の場合

ロッカーを横並びにし、⑦側板の連結穴の位置を合わせて、⑭横連結用ボルト(4本)と⑮横連結用ナット(4本)で固定します。



手順12

図を参照し、側面の未使用穴は⑰連結穴キャップ(12個)、ロッカー内側の未使用穴は⑱カバーキャップ(16個)で隠します。



手順13

完成です。

※完成イメージ(ベース無しの場合)

